

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上

※本書式を作成したJAHIS/JIRAは、製品設計・設置・保守等の認証・試験・検査等を行っていません。また、特定の医療機関等における特定の目的・ニーズを満たすこと、あるいは個々の製品またはサービスの性能を保証するものではありません。この書式への記入内容は、記入した製造業者/サービス事業者が全責任を負います。

診療録及び診療諸記録等の医療情報の取扱いを受託する際の基準

1 診療録及び診療諸記録等の外部保存を受託するか？	該当	非該当	備考	1
1. 1 保存場所が「病院、診療所、医療法人等が適切に管理する場所」の場合、安全管理ガイドラインで示された選定基準と情報の取扱い要件を満たすか？	はい	いいえ	対象外	備考 2
1. 2 保存場所が「医療機関等が外部の事業者との契約に基づいて確保した安全な場所」の場合、安全管理ガイドラインで示された選定基準と情報の取扱い要件を満たすか？	はい	いいえ	対象外	備考 3

医療機関等における情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の実践

2 扱う情報のリストを医療機関等に提示できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 4
--------------------------	----	-----	-----	------

組織的安全管理対策 (体制、運用管理規程)

3 医療情報システムを運用する際に、医療情報システムの企画管理者を設置しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 5
4 医療情報システムを運用する際に、技術担当者を指定しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 6
5 個人情報参照可能な場所に対しては、入退管理のルールを定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考 7
6 情報システムへのアクセス制限、記録、点検等を定めたアクセス管理規程を作成しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 8
7 医療機関等との契約に安全管理に関する条項を含めているか？	はい	いいえ	対象外	備考 9
8 個人情報を含む医療情報システムの業務を外部委託する場合、委託元である医療機関等との契約に再委託先を含めた安全管理に関する条項を含めているか？	はい	いいえ	対象外	備考 10
9 運用管理規程等において組織的安全管理対策に関する事項等を定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考 11

物理的安全対策

10 個人情報が保存されている機器の設置場所及び記録媒体の保存場所には施錠しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 12
11 個人情報を入力・参照できる端末が設置されている区画は、許可されたもの以外立ち入ることができないように対策されているか？	はい	いいえ	対象外	備考 13
12 個人情報が保存されている機器が設置されている区画への入退管理を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 14
12. 1 入退の事実を記録しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 15
12. 2 入退者の記録を定期的にチェックし、妥当性を確認しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 16
13 個人情報が保存されている機器等の重要な機器に盗難防止策を講じているか？	はい	いいえ	対象外	備考 17
14 個人情報が入力・参照できる端末に覗き見防止の機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 18
15 サービス事業者の管理端末に覗き見防止対策が取られているか？	はい	いいえ	対象外	備考 19

技術的安全対策

16 離席時に権限を持たない者による不正入力を防止する対策が行われているか？	はい	いいえ	対象外	備考 20
17 アクセス管理の機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 21
17. 1 利用者の認証方式は？				
・記憶 (ID・パスワード等)	はい	いいえ	対象外	備考 22
・生体認証 (指紋等)	はい	いいえ	対象外	備考 23
・物理媒体 (ICカード等)	はい	いいえ	対象外	備考 24
・上記のうちの二要素を組み合わせた認証 (具体的な組み合わせを備考に記入してください)	はい	いいえ	対象外	備考 25
・その他 (具体的な方法を備考に記入してください)	はい	いいえ	対象外	備考 26
17. 1. 1 パスワードを利用者認証手段として利用しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 27
17. 1. 1. 1 他の手段と併用した際のパスワードの運用方法を運用管理規程に定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考 28
17. 1. 1. 2 本人確認の実施の際、本人確認方法を台帳に記載しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 29
17. 1. 1. 3 パスワードの有効期限が管理できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 30
17. 1. 1. 4 文字列制限をチェックすることができるか？	はい	いいえ	対象外	備考 31
17. 1. 1. 5 類推しやすいパスワードをチェックすることができるか？	はい	いいえ	対象外	備考 32
17. 1. 1. 6 パスワード変更の際に類似性のチェックをすることができるか？	はい	いいえ	対象外	備考 33
17. 1. 1. 7 IDとパスワードの組み合わせが本人しか知りえないよう保たれているか？	はい	いいえ	対象外	備考 34
17. 1. 2 運用管理規程にセキュリティ・デバイスが利用できない場合の代替手段が規定されているか？	はい	いいえ	対象外	備考 35
17. 2 利用者の職種・担当業務別の情報区分ごとのアクセス管理機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 36

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日				
サービス事業者	富士通Japan株式会社				
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション				
バージョン	V07L01R01以上				
17.3 アクセス記録 (アクセスログ) 機能があるか?	はい	いいえ	対象外	備考	37
17.3.1 アクセスログを利用者が確認する機能があるか?	はい	いいえ	対象外	備考	38
17.3.2 アクセスログへのアクセス制限機能があるか?	はい	いいえ	対象外	備考	39
17.3.3 アクセスログへのアクセス制限機能がない場合、不当な削除/改ざん/追加等を防止する運用的対策を講じているか?	はい	いいえ	対象外	備考	40
17.4 アクセス記録 (アクセスログ) 機能が無い場合、利用者が監査できる形でサービス事業者が業務日誌等に操作の記録を行っているか?	はい	いいえ	対象外	備考	41
18 時刻情報の正確性を担保する仕組みがあるか?	はい	いいえ	対象外	備考	42
19 不正なソフトウェアが混入していないか確認しているか?	はい	いいえ	対象外	備考	43
20 システムにメールの送受信機能がある場合、実行プログラム (マクロ等含む) が含まれるデータやファイルの送受信禁止、又はその実行停止の実施、無害化処理等が行われているか?	はい	いいえ	対象外	備考	44
21 システムでファイル交換機能を使用する場合、実行プログラム (マクロ等含む) が含まれるデータやファイルの送受信禁止、又はその実行停止の実施、無害化処理等が行われているか?	はい	いいえ	対象外	備考	45
22 無線LANを利用する場合のセキュリティ対策機能はあるか?	はい	いいえ	対象外	備考	46
23 IoT機器を使用するか?	該当	非該当		備考	47
23.1 IoT機器を使用する場合、IoT機器により患者情報を取り扱うことに関する運用管理規程を定めた上で、医療機関等に開示できるか?	はい	いいえ	対象外	備考	48
23.2 ウェアラブル端末や在宅設置のIoT機器を利用する場合、患者のリスク等に関する説明資料を提供できるか?	はい	いいえ	対象外	備考	49
23.3 IoT機器のセキュリティアップデートを必要なタイミングで適切に実施できるか?	はい	いいえ	対象外	備考	50
23.4 使用が終了または停止したIoT機器の接続を遮断できるか?	はい	いいえ	対象外	備考	51
人的安全対策					
24 従業者との間で、雇用時または契約時に守秘義務契約を結んでいるか?	はい	いいえ	対象外	備考	52
25 従業者に対し、定期的に個人情報管理に関する教育訓練を行っているか?	はい	いいえ	対象外	備考	53
26 従業者の退職後または契約終了後における個人情報保護に関する規程が従業者との契約に含まれているか?	はい	いいえ	対象外	備考	54
27 就業規則等には守秘義務違反に対する包括的な罰則規定が含まれているか?	はい	いいえ	対象外	備考	55
28 保守作業等で医療情報システムに直接アクセスする作業を行う際には、作業者・作業内容・作業結果を医療機関等に報告できるようにしているか?	はい	いいえ	対象外	備考	56
29 清掃等の直接医療情報システムにアクセスしない作業の場合においても、作業後の定期的なチェックを行っているか?	はい	いいえ	対象外	備考	57
30 業務の一部を外部委託する場合に、外部委託先に対し、自らに課しているのと同等の個人情報保護に関する対策を施す義務を、契約によって担保しているか?	はい	いいえ	対象外	備考	58
31 やむを得ない事情で外部の保守要員が診療録等の個人情報にアクセスする場合は、罰則のある就業規則等で裏付けられた守秘契約等の秘密保持の対策を行っているか?	はい	いいえ	対象外	備考	59
情報の破棄					
32 ユーザに提示できる情報種別ごとの破棄の手順があるか?	はい	いいえ	対象外	備考	60
32.1 手順には破棄を行う条件を含めているか?	はい	いいえ	対象外	備考	61
32.2 手順には破棄を行うことができる従業者の特定を含めているか?	はい	いいえ	対象外	備考	62
32.3 手順には破棄の具体的な方法を含めているか?	はい	いいえ	対象外	備考	63
33 情報処理機器自体を破棄する場合、必ず専門的な知識を有する者が行うこととし、残存し、読み出し可能な情報がないことを報告できるか?	はい	いいえ	対象外	備考	64
34 破棄を外部委託した場合、外部委託業者の監督及び情報の破棄の確認を実施しているか?	はい	いいえ	対象外	備考	65
35 不要になった個人情報を含む媒体の破棄を、運用管理規程に定めているか?	はい	いいえ	対象外	備考	66

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上

医療情報システムの改造と保守

3 6	改造や保守に関する動作確認で個人情報を含むデータを使用する場合、作業員と守秘義務契約を交わしているか？	はい	いいえ	対象外	備考	67
3 7	作業員はサービス事業者自身が定めた運用管理規程に従い、改造や保守に関する業務を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考	68
3 8	運用管理規程には作業終了後に動作確認で使用した個人情報を含むデータを消去することに関する規定が含まれているか？	はい	いいえ	対象外	備考	69
3 9	改造や保守に用いるアカウントは、作業員個人の専用アカウントを使用しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	70
4 0	改造や保守に関する作業の記録として、個人情報へのアクセス有無、及びアクセスした対象を特定できる情報を医療機関等に提供できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	71
4 1	作業員のアカウントにおけるアクセス権限とアクセス状況を管理しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	72
4 2	作業員の離職や担当替え等に対して速やかに保守用アカウントを削除しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	73
4 3	改造や保守を外部委託している場合、保守要員の離職や担当替え等の際に報告を義務付けているか？	はい	いいえ	対象外	備考	74
4 3. 1	報告に応じてアカウントを削除する管理体制ができていますか？	はい	いいえ	対象外	備考	75
4 4	メンテナンスを実施する場合は、事前に医療機関等に作業申請を提出できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	76
4 5	メンテナンス終了時に、速やかに医療機関等に作業報告書を提出できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	77
4 6	保守を外部委託する場合、保守事業者と守秘義務契約を締結しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	78
4 7	システムの改造や保守で個人情報を含むデータを組織外に持ち出す際に、医療機関等の責任者の承認を得ることが運用管理規程に定められているか？	はい	いいえ	対象外	備考	79
4 8	リモートメンテナンスによる改造・保守を行う場合は、アクセスログを収集するか？	はい	いいえ	対象外	備考	80
4 9	リモートメンテナンスにおいて、医療機関等へ送付等を行うファイルは、送信側で無害化処理が行われているか？	はい	いいえ	対象外	備考	81
5 0	保守業務を外部委託している場合、外部委託事業者にも自らと同等な義務を求め、契約しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	82

情報及び情報機器の持ち出し並びに外部利用について

5 1	持ち出し機器を提供しているか？	該当	非該当		備考	83
5 1. 1	持ち出し機器において、ソフトウェアのインストールを制限する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	84
5 1. 2	持ち出し機器において、外部入出力装置の機能を無効にすることができるか？	はい	いいえ	対象外	備考	85
5 1. 3	外へ持ち出す際、情報に対して暗号化等の対策を行うことができるか？	はい	いいえ	対象外	備考	86
5 1. 4	持ち出した情報機器を外部のネットワークや他の外部媒体に接続する場合、情報漏えいや改ざんの対策を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	87
5 2	提供するサービスに係わる情報及び情報機器の持ち出しについて、リスク分析を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	88
5 3	サービス事業者が情報及び情報機器を持ち出す場合があるか？	該当	非該当		備考	89
5 3. 1	リスク分析の結果を受けて、情報及び情報機器の持ち出しに関する方針を運用管理規程に定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考	90
5 3. 2	持ち出した情報及び情報機器の管理方法を定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考	91
5 3. 3	情報を格納した媒体及び情報機器の盗難、紛失時の適切な対応を自社方針・規則等に定めているか？	はい	いいえ	対象外	備考	92
5 3. 4	自社方針・規則等で定めた盗難、紛失時の対応を従業員等に対して周知徹底し、教育を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考	93
5 3. 5	情報機器について、起動パスワード等を設定しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	94
5 3. 6	パスワード設定においては、適切なパスワード管理措置を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考	95
5 3. 7	サービス事業者が外へ持ち出す際、情報に対して暗号化等の対策を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考	96
5 3. 8	医療機関等または医療機関等に委託されたサービス事業者が、持ち出した情報機器を外部のネットワークや他の外部媒体に接続する場合、情報漏えいや改ざんの対策を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	97
5 4	情報の管理者は情報機器・媒体の所在について台帳を用いる等して管理しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	98
5 5	個人保有の情報機器の利用を禁止しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	99

災害、サイバー攻撃等の非常時の対応

5 6	医療機関等に提供可能なサービス事業者のBCP手順書が用意されているか？	はい	いいえ	対象外	備考	100
5 7	非常時アカウント又は、非常時にも医療サービスを継続して提供できる機能を持っているか？	はい	いいえ	対象外	備考	101
5 7. 1	「非常時のユーザアカウントや非常時機能」の管理手順を提供できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	102
5 7. 2	非常時機能を有している場合、非常時機能が定常時に不適切に利用されないよう適切に管理及び監査できる情報を提供できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	103
5 7. 3	非常時ユーザアカウントが使用された場合、正常復帰後は継続使用ができないように変更できるか？	はい	いいえ	対象外	備考	104
5 7. 4	標的型メール攻撃等により医療情報システムに不正ソフトウェアが混入した場合、関係先への連絡手段を準備しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	105
5 8	重要なファイルをバックアップしているか？	はい	いいえ	対象外	備考	106
5 8. 1	バックアップは数世代、複数の方式で実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	107
5 8. 2	数世代、複数方式のバックアップの一部は不正ソフトウェアの混入による影響が波及しないよう管理されているか？	はい	いいえ	対象外	備考	108
5 8. 3	バックアップからの復元手段が整備されているか？	はい	いいえ	対象外	備考	109

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上

外部のネットワーク等を通じた個人情報を含む医療情報の交換に当たっての安全管理

59～63の質問は、提供するサービスで利用している通信方式について確認するものです。通信方式によって対策すべき項目が異なりますので、対応している通信方式それぞれに対して確認が必要です。対応する通信方式に「該当」とし、対応していない通信方式を「非該当」としてください。

59 通信方式として専用線に対応しているか？	該当	非該当	備考	110
59.1 提供事業者に閉域性の範囲を確認しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 111
59.2 採用する認証手段が定められているか？	はい	いいえ	対象外	備考 112
60 通信方式として公衆網に対応しているか？	該当	非該当	備考	113
60.1 提供事業者に閉域性の範囲を確認しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 114
60.2 採用する認証手段が定められているか？	はい	いいえ	対象外	備考 115
61 通信方式としてIP-VPNに対応しているか？	該当	非該当	備考	116
61.1 提供事業者に閉域性の範囲を確認しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 117
61.2 採用する認証手段が定められているか？	はい	いいえ	対象外	備考 118
62 通信方式としてIPsec-VPN + IKEに対応しているか？	該当	非該当	備考	119
62.1 セッション間の回り込み等の攻撃への適切な対策をしているか？	はい	いいえ	対象外	備考 120
62.2 採用する認証手段が定められているか？	はい	いいえ	対象外	備考 121
63 チャネル・セキュリティとしてTLS1.2以上のクライアント認証に対応しているか？	該当	非該当	備考	122
63.1 サーバ/クライアントともに「TLS 暗号設定ガイドライン」に規定される最も安全性水準の高い「高セキュリティ型」に準じた適切な設定を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 123
63.2 セッション間の回り込み等による攻撃への適切な対策を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 124
64 ネットワーク上において、改ざんを防止する対策を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 125
65 施設間の経路上において、盗聴を防止する対策を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 126
66 ネットワーク上において、なりすましへの対策を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 127
67 データ送信元と送信先において、ルータ等の拠点の出入り口・使用機器・使用機器上の機能単位・利用者等の必要な単位で、相手の確認を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 128
68 ネットワークの経路制御・プロトコル制御を行える機器または機能を有するか？	はい	いいえ	対象外	備考 129
69 ネットワークの経路制御・プロトコル制御に関わる機器または機能は、安全性を確認できるようなセキュリティ対策が規定された文書を示すことができるか？	はい	いいえ	対象外	備考 130
70 医療機関等との通信経路について回り込みが行われないように経路設定を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 131
71 送信元と相手先の当事者間で当該情報そのものに対する暗号化等のセキュリティ対策を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 132
71.1 暗号化を利用する場合、暗号化の鍵について電子政府推奨暗号のものを使用しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 133
72 脅威に対する管理責任の範囲について、医療機関等に明確に示し、その事項を示す文書等を提示できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 134
73 医療機関等から委託をされた範囲において、脅威に対する管理責任の範囲を医療機関等に明確に示し、その事項を示す文書等を提示できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 135
74 リモートメンテナンスサービスを有しているか？	該当	非該当	備考	136
74.1 リモートメンテナンスサービスに関し、不必要なリモートログインを制限する仕組みを有しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 137
75 回線の可用性等の品質に関して問題がないことを確認し、明確に文書等の証跡を残し、医療機関等に提示できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 138
76 患者が情報を閲覧する機能があるか？	該当	非該当	備考	139
76.1 情報の閲覧のために公開しているサービスにおいて、医療機関等の内部システムに不正な侵入等が起こらないように対策を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 140
76.2 医療機関等が患者等へ情報セキュリティに関するリスクや情報提供目的について説明を行うために必要となる情報を資料として提示できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 141
76.3 説明資料では、ITに係る以外の法的根拠等も含めた幅広い対策を立て、それぞれの責任を明確にしているか？	はい	いいえ	対象外	備考 142

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上

保存が義務付けられている文書を扱っている場合のみ下記対象

法令で定められた記名・押印を電子署名で行うことについて						
7 7	記名・押印が義務付けられた文書を扱っているか？	該当	非該当	備考	143	
7 7. 1	HPKI対応、又は認定認証局もしくは公的個人認証サービスが発行する証明書対応の署名機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	144
7 7. 2	HPKI対応、又は認定認証局もしくは公的個人認証サービスが発行する証明書対応の検証機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	145
7 7. 2. 1	特定の国家資格の確認を行う必要がある場合に、電子的に検証できる機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	146
7 7. 3	総務省の「時刻認証業務の認定に関する規程」に基づき認定された事業者が提供するタイムスタンプが付与可能か？	はい	いいえ	対象外	備考	147
7 7. 4	総務省の「時刻認証業務の認定に関する規程」に基づき認定された事業者が提供するタイムスタンプが検証可能か？	はい	いいえ	対象外	備考	148
7 7. 5	保存期間中の文書の真正性を担保する仕組みがあるか？	はい	いいえ	対象外	備考	149
7 8	上記タイムスタンプを付与する時点で有効な電子証明書を用いているか？	はい	いいえ	対象外	備考	150
7 9	電子署名に用いる秘密鍵の管理が、認証局が定める「証明書ポリシー」(CP)等で定める鍵の管理の要件を満たして行われるよう管理しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	151

真正性の確保について						
8 0	記録の確定操作が必要な情報を扱っているか？	該当	非該当	備考	152	
8 0. 1	入力者及び確定者を正しく識別し、認証を行う機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	153
8 0. 2	区分管理を行っている対象情報ごとに、権限管理(アクセスコントロール)の機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	154
8 0. 3	権限のある利用者以外による作成、追記、変更を防止する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	155
8 0. 4	サービス事業者内の利用者の権限管理の機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	156
8 0. 5	サービス事業者内の利用者が作成、追記、変更を防止する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	157
8 0. 6	システムが端末を管理することによって、権限を持たない者からのアクセスを防止する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	158
8 0. 7	システムがサービス事業者の保守等端末を管理することによって、権限を持たない者からのアクセスを防止する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	159
8 1	システムは記録を確定する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	160
8 1. 1	確定情報には、入力者及び確定者の識別情報、信頼できる時刻源を用いた作成日時が含まれているか？	はい	いいえ	対象外	備考	161
8 1. 2	「記録の確定」を行うにあたり、内容の確認をする機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	162
8 1. 3	確定された記録に対する故意の虚偽入力、書換え、消去及び混同を防止する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	163
8 2	装置が確定機能を持っていない場合、記録が作成される際に、当該装置の管理責任者や操作者の識別情報、作成日時を含めて記録する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	164
8 3	確定された診療録等が更新された場合、更新履歴を保存し、更新前後の内容を参照する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	165
8 3. 1	同じ診療録等に対して複数回更新が行われた場合、更新の順序性を識別できる機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	166
8 4	代行入力の承認機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	167
8 4. 1	代行入力が行われた場合、誰の代行がいつ誰によって行われたかの管理情報を、その代行入力の都度、記録する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	168
8 4. 2	代行入力により記録された診療録等に対し、確定者による「確定操作(承認)」を行う機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考	169
8 5	システムがどのような機器・ソフトウェアで構成され、どのような場面、用途で利用されるのか明確にしているか？	はい	いいえ	対象外	備考	170
8 6	機器・ソフトウェアの改訂履歴、その導入の際に実際に行われた作業の妥当性を検証するためのプロセスが規定されているか？	はい	いいえ	対象外	備考	171
8 7	機器・ソフトウェアの品質管理に関する作業内容をルールに定めて、策定したルールに基づいて従業者等への教育を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	172
8 8	システム構成やソフトウェアの動作状況に関する内部監査を定期的実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	173
8 9	通信の相手先が正当であることを確認するための相互認証を実施しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	174
9 0	ネットワークの転送中に改ざんされていないことを保証する機能を有しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	175
9 1	サービス事業者の機器・システムはリモートログインの機能を制限しているか？	はい	いいえ	対象外	備考	176

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日			
サービス事業者	富士通Japan株式会社			
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション			
バージョン	V07L01R01以上			
見読性の確保について				
9 2 患者ごとの全ての情報の所在が日常的に管理されているか？	はい	いいえ	対象外	備考 177
9 3 電子媒体に保存された全ての情報とそれらの見読化手段を対応付けて管理しているか、また、見読化手段である機器・ソフトウェア・関連情報等は常に整備された状態になっているか？	はい	いいえ	対象外	備考 178
9 4 目的に応じて速やかに検索結果を出力する機能又はサービスがあるか？	はい	いいえ	対象外	備考 179
9 5 システム障害に備えた冗長化手段や代替的な見読化手段はあるか？	はい	いいえ	対象外	備考 180
9 5. 1 冗長化手段があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 181
9 5. 2 システム障害に備えた代替的な見読化手段があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 182
保存性の確保について				
9 6 不正ソフトウェアによる情報の破壊、混同等が起こらないように、システムで利用するソフトウェア、機器及び媒体の管理を行っているか？	はい	いいえ	対象外	備考 183
9 7 記録媒体及び記録機器の院内での保管及び取扱いについて、医療機関等が運用管理規程を定めるために必要な情報が、取扱説明書等の文書として提供されているか？また、クラウドサービスを提供する場合において、サービス事業者による記録媒体及び記録機器の保管及び取扱いについてSLA等の文書に含めて医療機関等に提供されているか？	はい	いいえ	対象外	備考 184
9 8 情報の保存やバックアップについて、医療機関等が運用管理規程を定めるために必要な情報が、取扱説明書等の文書として提供されているか？	はい	いいえ	対象外	備考 185
9 9 システムが保存する情報へのアクセスについて、履歴を残しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 186
9 9. 1 システムが保存する情報へのアクセスについてその履歴を管理しているか？	はい	いいえ	対象外	備考 187
1 0 0 システムが保存する情報がき損した時に、バックアップされたデータ等を用いて、き損前の状態に戻せるか、又はもし、き損前と同じ状態に戻せない場合は、損なわれた範囲が容易に分かるようにしているか？	はい	いいえ	対象外	備考 188
1 0 1 システムの移行の際に診療録等のデータを、標準形式が存在する項目は標準形式で、標準形式が存在しない項目は変換が容易なデータ形式にて出力及び入力できる機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 189
1 0 2 マスタデータベースの変更の際に、過去の診療録等の情報に対する内容の変更が起こらない機能またはサービスを備えているか？	はい	いいえ	対象外	備考 190
1 0 3 外部保存を受託する事業者は、以前のデータ形式や転送プロトコルを使用している医療機関等が存在する間に対応を維持できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 191
1 0 4 SLA等に医療機関等に対して設備の条件を提示して、記録媒体、回線または設備が劣化した場合はSLA等の要件を満たすように更新できるか？	はい	いいえ	対象外	備考 192
診療録等をスキャナ等により電子化して保存する場合について				
1 0 5 診療録などをスキャナ等により電子化して原本として保存する機能があるか？	該当	非該当		備考 193
1 0 5. 1 光学解像度、センサ等の一定の規格・基準を満たすスキャナを用いているか？	はい	いいえ	対象外	備考 194
1 0 5. 2 電子署名等を付与する機能があるか？	はい	いいえ	対象外	備考 195
1 0 6 診療録などをスキャナ等により電子化して参照情報として保存する機能があるか？	該当	非該当		備考 196
1 0 6. 1 光学解像度、センサ等の一定の規格・基準を満たすスキャナを用いているか？	はい	いいえ	対象外	備考 197

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上
備考記載欄	
1	-
2	-
3	※アップロード機能を利用して、SS-MIXデータや画像ファイルをデータセンター側にアップロード・保管している場合に該当します。安全管理ガイドライン8.1.2.C2(1), (2), (5)～(9)を満たしています。(3), (4)についてはお客様にてご確認をお願いします。
4	患者情報の項目リストは、医療機関からの要求に応じて作成します。
5	-
6	-
7	-
8	-
9	弊社基本契約書において、善良な管理者の注意をもってサービスを実施することをお客様と約束します。
10	医療情報システムの業務を再委託しておりません。
11	-
12	-
13	-
14	-
15	-
16	-
17	個人情報保存されている機器等を搭載しているラックは施錠されています。
18	当該ソリューションは自動ログアウト機能を有しています。標準設定では、セッションのタイムアウト時間が30分に定められており、30分間サーバとの通信を伴う操作を行わない場合、セッションは破棄され、ログアウト状態となります。
19	-
20	当該ソリューションは自動ログアウト機能を有しています。標準設定では、セッションのタイムアウト時間が30分に定められており、30分間サーバとの通信を伴う操作を行わない場合、セッションは破棄され、ログアウト状態となります。
21	-
22	-
23	-
24	-
25	当該ソリューションは以下の機能を有しています。 ・利用者ID/パスワードによる利用者認証 ・HPKIカードによる利用者認証 ・SSL/TLSクライアント認証
26	当該ソリューションは以下の機能を有しています。 ・利用者ID/パスワードによる利用者認証 ・HPKIカードによる利用者認証 ・SSL/TLSクライアント認証
27	-
28	パスワード管理はお客様にて実施いただきます。
29	パスワード管理はお客様にて実施いただきます。
30	-
31	-
32	-
33	過去に使用したパスワードを使用できないようにする機能（世代管理）は未対応です。
34	パスワードを暗号化して保存しています。
35	ICカードが利用できなくなった場合、利用者認証の代替手段として、記憶（ID・パスワード）による認証が可能です。
36	利用者の職種に応じてアクセス管理機能を実装しています。
37	-
38	-
39	-
40	-
41	-

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上
42	サーバ（院内サーバ、クラウドサーバを含む）や端末は、クラウドに設置される時刻同期サーバに時刻を同期するように実装しています。
43	標準構成では、お客様環境に不正プログラム対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフト）を導入する構成になっています。クラウドサーバには不正プログラム対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフト）を導入しております。
44	-
45	-
46	<p>データセンタ内において、無線LAN環境からの接続はありません。</p> <p>外部から接続する場合は、決められたVPN接続環境から利用者認証して接続を行っているため、問題はないと考えます。</p> <p>また、医療機関内の無線LAN環境は、本サービスの提供範囲外となります。</p> <p>各医療機関では、ガイドラインの規定の通り、以下の対策を実施することが望ましいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者以外に無線LANの利用を特定されないようにすること。例えば、ステルスモード、ANY接続拒否等の対策を行うこと ・不正アクセスの対策を施すこと。少なくともSSIDやMACアドレスによるアクセス制限を行うこと ・不正な情報の取得を防止すること。例えばWPA2/AES等により、通信を暗号化し情報を保護すること ・電波を発する機器（携帯ゲーム機等）によって電波干渉が起こり得るため、医療機関等の施設内で利用可能とする場合には留意すること ・無線LANの適用に関しては、総務省発行の「一般利用者が安心して無線LANを利用するために」や「企業等が安心して無線LANを導入・運用するために」を参考にする
47	IoT機器を使用しません。
48	-
49	-
50	-
51	-
52	-
53	-
54	-
55	-
56	-
57	清掃等の作業は、限定された時間帯でICカードによる入室しており、入室ログは記録されております。
58	業務を再委託することはありません。
59	-
60	-
61	-
62	従業員はアクセスログ等の情報を破棄することに関与しません。
63	アクセスログ等の情報破棄はシステムにおいて自動的に実施されるため、具体的な方法はありません。
64	情報処理機器を破棄することはありません。
65	-
66	保存している個人情報（医療情報）を破棄することはありません。
67	改造と保守に関する動作確認で個人情報を含むデータを使用しません。
68	-
69	改造と保守に関する動作確認で個人情報を含むデータを使用しません。
70	メンテナンス時に、作業員個人の専用アカウントで、専用接続ツールにログインして作業を実施します。
71	-
72	-
73	従業員の離職等に対して直ちにアカウントを無効化しております。
74	-
75	-
76	メンテナンスが必要となった際に、事前に医療機関等に作業時間、作業内容を通知しています。
77	-
78	-
79	個人情報を含むデータを組織外に持ち出すことはありません。
80	-
81	リモートメンテナンス作業で医療機関側へファイル送付は行っておりません。
82	保守業務を再委託しておりません。
83	持出機器を提供しておりません。

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上
84	-
85	-
86	-
87	-
88	情報及び情報機器を持ち出すことはありません。
89	情報及び情報機器を持ち出すことはありません。
90	-
91	-
92	-
93	-
94	-
95	-
96	-
97	-
98	-
99	-
100	システム正常性を確認できる監視システムを提供しています。また障害時に判断するための「トラブル初動フロー」を用意してあります。
101	サービス事業者として非常時アカウントまたは非常時機能はありません。
102	-
103	-
104	-
105	-
106	-
107	バックアップは取得しておりますが、バックアップデータの改ざん防止対策や世代管理については未対応です (対応計画中)
108	バックアップは取得しておりますが、バックアップデータの改ざん防止対策や世代管理については未対応です (対応計画中)
109	-
110	専用線に対応していません。
111	-
112	-
113	-
114	-
115	-
116	-
117	-
118	認証はサービス側で実装しております。
119	-
120	-
121	VPNサービスにて送信元と送信先の認証を行っております。
122	-
123	「TLS1.3」には現時点で対応していません。今後対応予定です。
124	-
125	-
126	-
127	-
128	-
129	-
130	VPNルータについては、IPAが定める「ITセキュリティ評価及び認証制度」の認証を受けております。
131	VPNルータにて適切な経路制御を行っております。
132	-
133	電子政府推奨暗号のものを使用しています。セキュリティ上の考慮のため、暗号アルゴリズムを非公開とさせていただきます。
134	サービスの実施条件や責任範囲等について、「サービス仕様書」に記載されております。

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上
135	委託範囲について、現地担当者にご確認ください。
136	-
137	-
138	-
139	患者に情報を閲覧させる機能はありません。
140	-
141	-
142	-
143	-
144	-
145	-
146	-
147	-
148	-
149	-
150	-
151	-
152	-
153	-
154	-
155	-
156	-
157	-
158	-
159	-
160	-
161	-
162	医療機関等は、「記録の確定」を行うにあたり、作成責任者による内容の確認をすることが望ましい。 また、記録の確定情報はデータとして保持しており、出力して確認することは可能です。
163	-
164	-
165	-
166	-
167	-
168	-
169	-
170	-
171	-
172	-
173	-
174	-
175	-
176	-
177	-
178	-
179	-
180	-
181	-

サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書 (医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版対応)

作成日	2024年11月7日
サービス事業者	富士通Japan株式会社
サービス名称	地域医療ネットワークHumanBridge EHRソリューション
バージョン	V07L01R01以上
182	<p>ガイドラインでは以下の通り、「システムの冗長化を行う又は代替的な見読化手段を用意すること」と規定されており、本システムでは冗長化の対策を行っているため問題ないと考えます。</p> <p>-----</p> <p>システムの一系統に障害が発生した場合でも、通常の診療等に差し支えない範囲で診療録等を見読可能とするため、システムの冗長化（障害の発生時にもシステム全体の機能を維持するため、平常時からサーバやネットワーク機器等の予備設備を準備し、運用すること）を行う又は代替的な見読化手段を用意すること。</p>
183	<p>クラウドサーバに不正プログラム対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフト）を導入しています。</p> <p>標準構成では、お客様環境に不正プログラム対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフト）を導入する構成になっています。</p>
184	<p>医療機関等の施設内に設置される記録機器について、有寿命部品および24時間運転に関する注意点が文書化されています。</p> <p>クラウドサービスのデータの取り扱いについて、「サービス仕様書」に記載されています。</p>
185	<p>「システムバックアップ・リストア手順書」を提供しております。</p> <p>サーバおよびデータのバックアップは文書化されています。</p>
186	-
187	-
188	-
189	-
190	<p>当該ソリューションは、電子カルテに保存されている診療録（カルテデータ）の参照機能のみで、内容の変更を伴う機能は提供していません。</p>
191	-
192	<p>サービスの実施条件や責任範囲等について、「サービス仕様書」に記載されています。</p>
193	-
194	-
195	-
196	-
197	<p>スキャナについては各商談にてご選定頂いております。</p>